

大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員					推 薦 条 件					1 推 薦 人 数 制 限		選 考 方 法			2024年度入試日程			備 考			2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ 他  ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略	高 校 か ら の	共 テ ス ト	書 類 ・ 学 科 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ 【 <del>共テ</del> 】 (教 科 ・ 科 目) ・ そ 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法、 【 <del>共テ</del> 】 (合 格 基 準 点 等)、 新 設、 そ 他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率								
東京大学 ★入試事務室 In(03)5841-2755 〒113-8654 東京都 文京区本郷7-3-1	法	第1類(法学総合) 第2類(法律プロフェッション) 第3類(政治)		10	全	浪人	×	次のすべてに該当する者。 (1)学業成績に秀でていること(学年の上位概ね5%以内)、(2)現実の中から本質的な問題を発見し、独創的な形で課題を設定する能力を有すること、(3)問題の解決に向けてイニシアティブを発揮できること、(4)異なる文化的背景や価値観を有する他者とのコミュニケーション能力に優れていること	(注)	5-8 6-8	1次＝書類審査 2次＝グループ・ディスカッション、面接(個別)、共通テスト (注)グループ・ディスカッション→論理的思考力、発想力、コミュニケーション能力などを審査する	11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.9	12.1  2.13	(注)推薦人数→全学部で4名(男女は各3名まで、男子校・女子校の場合は1校3名。また同一学部への推薦は男女各1名まで) 【 <del>共テ</del> 】入学後の学修を円滑に行い得る基礎学力を有しているかどうかを判断する観点から、概ね8割以上の得点であることを目安とする	14	8	1.8								

大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 人 数 制 限 高校生からの	選 考 方 法		2024年度入試日程			備 考		2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ の 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略		共 テ ス ト 通 通	書 類 ・ 学 科 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ 【 共 テ ス ト 】 ( 教 科 ・ 科 目 ) ・ そ の 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法, 【 共 テ ス ト 】 ( 合 格 基 準 点 等 ), 新 設, そ の 他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率	
東 京 大 学 (続)	経済	経済 経営 金融		10	全	浪 人	×	次のすべてに該当する者。 (1)いずれかの分野で高等学校の生徒として卓越した才能を有すること（必ずしも学術分野に限らないが、「求める学生像」にふさわしい能力であること）、(2)他者との対話性に優れ、経済分野に強い関心を有すること、(3)英、数、地歴・公のうちのいずれかの教科において成績が優秀であること（各教科・科目について学年の上位10%以内に入る成績をおさめていること）	5-8 6-8	1次＝書類審査 2次＝面接（個別、約30分）・共通テスト (注)面接→課題遂行能力を試すための課題を課す場合がある	11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.9	12.1  2.13	(注)推薦人数→全学部で4名（男女は各3名まで、男子校・女子校の場合は1校3名。また同一学部への推薦は男女各1名まで） 【共テ】入学後の学修を円滑に行い得る基礎学力を有しているかどうかを判断する観点から、概ね8割以上の得点であることを目安とする	8	7	1.1		
		人文	10	次のすべてに該当する者。 (1)学業成績に秀でていること、(2)人文社会系諸学に関連する分野において、卓越した能力を有することを示す実績があること、あるいは課外活動などの社会貢献活動において、優れた成果をあげたこと				1次＝書類審査・提出論文 2次＝小論文・面接・共通テスト (注)面接→プレゼンテーション（約10分）を行い、それについて質疑応答を行う		11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.9 12.10 (小論文) (面接)	12.1  2.13	18					8	2.3
	教育	総合教育科学	5	次のすべてに該当する者。 (1)本学のカリキュラム履修に必要な、教科の基礎学力があること、(2)探究学習の卓越した実績・能力を、論文、作品、発表等を通じて示すことができること				5-7 5-8 6-8	1次＝書類審査 2次＝面接（個別－発表や質疑応答を含む）・共通テスト	11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.9	12.1  2.13	19		4	4.8			
	教養	教養 学際科学 統合自然科学	5	次のすべてに該当する者。 (1)自ら課題を発見して探究する卓越した能力を持つ者、(2)2つ以上の科目（志望分野に関連する科目を含む）で卓越した能力を持つ者、(3)国際的な活動についての経験、もしくは関心を有する者					1次＝書類審査 2次＝面接（外国語に関する語学力の証明書を提出した場合は、外国語の面接を行うことがある）・共通テスト (注)面接に先立って、原則として小論文等を課す	11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.9	12.1  2.13	33		4	8.3			

大 学 ★問合せ先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件					1 推 薦 人 数 制 限 高校生からの	選 考 方 法			2024年度入試日程			備 考			2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ の 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略	共 テ ス ト		書 類 ・ 学 科 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ 【共テ】(教科・科目)・その他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法, 【共テ】(合格基準点等), 新設, その他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率				
東 京 大 学 (続)	工	社会基盤 建築 都市工 機械工 機械情報工 航空宇宙工 精密工 電子情報工 電気電子工 物理工 計数工 マテリアル工 応用化学 化学システム工 化学生命工 システム創成		30								1次＝書類審査 2次＝面接・共通テスト (注)面接→提出書類・資料の内容の妥当性, 推薦要件に示すような特に秀でた能力を評価する 【共テ】理→物・化・生・地学から2科目	11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.9 12.10 (指定)	12.1  2.13	(注)推薦人数→全学部で4名(男女は各3名まで, 男子校・女子校の場合は1校3名。また同一学部への推薦は男女各1名まで) 【共テ】入学後の学修を円滑に行い得る基礎学力を有しているかどうかを判断する観点から, 概ね8割以上の得点であることを目安とする	75	34	2.2			
		数学 情報科学 物理 天文 地球惑星物理 地球惑星環境 化学 生物化学 生物 生物情報科学		10	全	浪人	×	自然科学に強い関心を持ち, 自然科学の1つもしくは複数の分野において, 卓越した能力を有し, グローバルに活躍する意欲があることを示す実績があること(科学オリンピック, 高校生科学技術チャレンジ, 日本学生科学賞など) (注)国際活動, 社会貢献活動, 芸術・文化, スポーツなどでの意欲的な活動やリーダーシップを発揮した実績も評価に加味する	(注)	5-7	1次＝書類審査 2次＝面接(個別)・共通テスト (注)面接→各学科で要求される基礎学力や思考力, コミュニケーション能力を問う 【共テ】理→物・化・生・地学から2科目	11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.9	12.1  2.13		48	8	6.0				
		応用生命科学 環境資源科学 獣医学		10				次のすべてに該当する者。 (1)高い基礎学力を有する成績上位者であること, (2)農学とその関連分野(生物学・農業・食料・生物資源・環境等)に関する特記すべき推薦事由を有すること			1次＝書類審査 2次＝面接・共通テスト (注)面接→提出書類・資料の内容の妥当性, コミュニケーション能力等を評価する 【共テ】理→物・化・生・地学から2科目	11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.10	12.1  2.13		21	8	2.6				

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件					1 推 薦 人 数 制 限 高 校 からの	選 考 方 法		2024年度入試日程			備 考		2023年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 浪 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ の 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略	共 テ ス ト		書 類 ・ 学 科 ・ 小 論 文 ・ 面 接 ・ 【 共 テ 】 ( 教 科 ・ 科 目 ) ・ そ の 他	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表	合 否 判 定 評 価 法, 【 共 テ 】 ( 合 格 基 準 点 等 ), 新 設, そ の 他	志 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率		
東 京 大 学 ( 続 )	薬	薬科学(4年) 薬(6年)		5			次のすべてに該当する者。 (1)高い基礎学力を有する成績上位者であること, (2)(a)自然科学一般への強い好奇心, 探求心を持つこと, (b)主体的に課題の発掘ならびに解決を行う能力を有すること, (c)前記(a)(b)以外にも, リーダーとして活躍する資質を持つことなど「求める学生像」にふさわしいこと, のそれぞれを客観的に示す推薦事由を有すること	(注)	5-7	1次＝書類審査 2次＝面接（個別一発表含む）・共通テスト (注)面接→本人の学力・思考力・コミュニケーション能力等を審査する 【 共 テ 】 理 → 物 ・ 化 ・ 生 ・ 地 学 から 2 科 目	11.1 ～ 11.7	<1次> － <2次> 12.9	12.1  2.13	(注)推薦人数→全学部で4名(男女は各3名まで, 男子校・女子校の場合は1校3名。また同一学部への推薦は男女各1名まで。医学部においては, 医学科と健康総合科学科への出願は可) 【 共 テ 】 入 学 後 の 学 修 を 円 滑 に 行 い 得 る 基 礎 学 力 を 有 し て い る か だ ら う か を 判 断 す る 観 点 か ら , 概 ね 8 割 以 上 の 得 点 だ る こ と を 目 安 と す る	3	2	1.5			
		医		3	次のすべてに該当する者。 (1)高い基礎学力とバランスのとれた人格を持つこと, (2)生命科学・医学研究への意欲と能力を持つこと, (3)本学部進学後に研究者養成のための特別カリキュラムへの参加を望むこと, (4)自然科学の領域においてきわめて高い能力を持つこと, あるいは非常に優れた語学力(英語力)とそれに伴う豊富な国際経験を持つこと	1次＝書類審査 2次＝面接（プレゼンテーション<10～20分>, 質疑応答）・共通テスト (注)面接→事前にポスターを作成し, 面接審査の説明に使用すること(ポスター発表の概略を出願時に提出) 【 共 テ 】 理 → 物 ・ 化 ・ 生 ・ 地 学 から 2 科 目	13			4								3.3		
		健康総合科学		2	次のすべてに該当する者。 (1)健康科学を通じて社会に貢献することを志向していること, (2)高い基礎学力を有すること, (3)十分な語学力(英語力)を持つこと, (4)チャレンジ精神に富み, 忍耐力, 柔軟性を持ち, 自己を高めることのできる精神力を持つこと, (5)自然科学領域における高い能力および科学的探究心を持つこと, (6)チームの調整力, リーダーシップを有すること	1次＝書類審査 2次＝面接（プレゼンテーション<約10分>, 質疑応答）・共通テスト (注)面接→事前にポスターを作成し, 面接審査の説明に使用すること(ポスター発表の概略を出願時に提出) 【 共 テ 】 理 → 物 ・ 化 ・ 生 ・ 地 学 から 2 科 目	1			1								1.0		